

## 核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会セッション

世界で激動する核不拡散・核セキュリティ研究・教育/人材育成の現在と未来  
Present and Future of Research, Education and Human Resource Development in the Rapidly  
Changing Fields of Nuclear Non-proliferation and Nuclear Security around the World

**(2) 核不拡散・核セキュリティの人材育成に関する文部科学省における取り組み**

(2) Human resource development initiatives by the MEXT in the fields of nuclear non-proliferation and  
nuclear security

\*河原 卓  
文部科学省

**1. 見出し**

文部科学省では、核不拡散及び核セキュリティの強化に向けた取組を積極的に展開している。これらの取組は、国際平和への貢献、原子力平和利用の推進、そして、国際的枠組みの遵守といった我が国としての基本方針に基づいており、本発表では、文部科学省が推進する核不拡散・核セキュリティ分野における最近の取組等を紹介する。

昨年開催された第68回国際原子力機関(IAEA)年次総会や核セキュリティに関する閣僚級会議(ICONS2024)といった国際会議において、核不拡散・核セキュリティを巡る厳しい環境変化に対応するための取組強化の重要性を日本政府として発信している。また、文部科学省と米国エネルギー省国家核安全保障庁(NNSA)との間で、「試験研究炉における核拡散抵抗性の向上に関する協力(Pro-X)」に関する意図表明文書を新たに締結し、同分野の協力について日米が連携して取り組むことに合意するなど、核不拡散・核セキュリティ分野に関する国際的な取組を一層強化している。

次に、長期的な核不拡散・核セキュリティの確保に向けた基盤構築のため、日本原子力機構(JAEA)核不拡散・核セキュリティ総合支援センター(ISCN)の活動を通じて、国内外の核不拡散・核セキュリティ分野の人材育成や技術開発を推進している。昨年、ISCNは、IAEA核セキュリティ教育ネットワークに新規加盟し、核セキュリティ分野の教育プログラムやカリキュラム開発などに取り組むこととしている。これらの知見を活用して、今後の先進的原子力教育コンソーシアム(ANEC)との連携による、同分野の原子力人材育成に向けた取組の検討状況について紹介する。

以上のように、文部科学省の核不拡散・核セキュリティに関する最近の取組と今後の課題・展望について発表を行う。

---

\*Taku Kawahara

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology